

名古屋観世会 定例公演能



能

西行桜・梅若実

比多秋之伝

狂言

昆布売・野村又三郎

能

通小町・久田勘鷗

雨夜之伝

令和二年

九月二十一日【祝月】

12時30分開演

(11時30分開場)

年間指定席券(2回) 16,000円

年間自由席券(2回) 12,000円

当日指定席券 9,000円

当日自由席券 7,000円

学生券(自由席) 3,000円

すでにご購入済みの「年間チケット」を指定席に変更できません。
●年間自由席→指定席に変更の場合 差額 2,000円

◆チケット取り扱い◆ 名古屋観世会事務所

- ・名古屋能楽堂
- ・カンフェティ
- ・各出演能楽師
- ・栄プレチケ92
- ・芸文プレイガイド
- ・ナディアパークプレイガイド

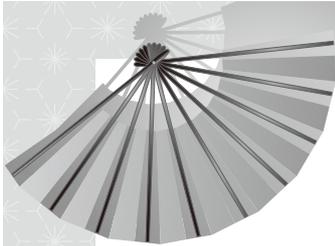
指定席券を指定日にご利用できなかった場合、年度内ならば何時でも、自由席券としてご使用できます。その時は必ず受付にて当日券に変更してください。※自由席満席の場合はご容赦ください。

【共催】認定NPO法人 名古屋能楽振興協会

チケットお申し込み
お問い合わせ

名古屋観世会事務所(久田勘鷗方)
〒451-0041 名古屋市西区幅下2-10-9

TEL(052)265-5158
FAX(052)446-6025



番組

仕舞

高砂 清経 葛城 善知 鳥

村井邦子 角田尚香 星野路子 祖父江修一

地謡

伊藤裕貴 坂井音隆 上田公威 吉沢旭

仕舞

龍定 龍家 野

瀬戸洋子 近藤幸江 前野郁子

地謡

伊藤裕貴 坂井音隆 上田公威 吉沢旭

能通小町

雨夜之伝

山中雅志 久田勘鷗

橋本宰

大鼓 河村眞之介 小鼓 船戸昭弘

笛

竹市学

後見

山崎正道 上田公威

地謡

伊藤裕貴 川口晃平 吉沢旭 観世喜正 本田勲 観世芳伸 松山幸親 清沢一政

能狂言 昆布売

野村又三郎

松田高義

後見 伴野俊彦

能西行桜

梅若実

比多杖之伝

飯富雅介 梶元正樹 橋本叡

大鼓 河村総一郎 小鼓 後藤嘉津幸

太鼓 加藤洋輝 鹿取希世

間

野村信朗

後見

川口晃平 観世芳伸

地謡

本田勲 祖父江修一 松山幸親 山崎正道 山中雅志 観世喜正 坂井音隆 上田公威

休憩 二十分

◆通小町(かよひこまち)

【あらすじ】八瀬の山里で二夏の修行をする僧のもとに、毎日本木の実や薪を持ってきてくれる女性がいます。今日の名を尋ねようと待っています。やがて女が来て木の実づくしの物語をしますが、素性を問われ「……小野とは言はじ薄生ひけり」と下の句を口ずさみ、市原野に住む姥だと云い、甲を願ひ、掻き消す様に消えてしまいます。僧は不思議の事と思ひますが、「秋風の吹くにつけてもあなめあなめ小野とは言はじ薄生ひけり」の歌から小町と業平の故事を思い出し、今の女は小町の幽霊と察し、市原野に行き小町の跡を辿ります。すると小町が薄の中から現れ、僧に授戒を請います。続いて深草少将の霊が現れ、小町への授戒を妨げ、二人の問題なのに、二人だけ残して行くのかと恨み、僧に帰れと云います。小町の霊が、山の鹿のように、招くと逃げていく、と言うと、深草少将の霊は、煩惱の犬となつて、打たれると離れられなくなると、愛欲地獄を語ります。僧は二人揃つての様子を見せるように説きます。少将は乞われるままに語ります。雨の夜も雪の夜も小町を慕ひ、姿をやつて徒歩で通いました。丁度百夜目は、烏帽子に服装も整えて出かけたことを語り、再現して見せます。そしてやがて、一念の悟りにて、小町も少将も成仏します。

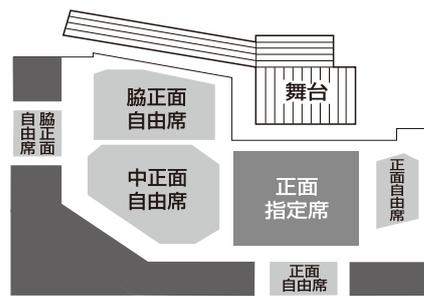
◆西行桜(やぎやうぎやう)

【あらすじ】ここの花の名所を眺め廻っている、下京辺の者達が、西山の西行の庵の花が盛りと聞き、やってまいります。西行は、一人心静かに花を楽しもうと、今年には花見禁制にしています。花見人は中に入れるよう、能力(寺男)に仲介を頼みます。西行は煩わしく思いますが、遙々来た人々を断りかね、迎え入れます。が、やはり一人花を眺めたい思ひの西行は、思わず「花見んと群れつつの花の 来るのみぞ あたら桜の」とがにはありける」と口ずさみます。その夜は、皆で花の下に臥して眺め明かそうと、仮寝しています。すると夢の中に、「埋木の 人知れぬ身と 沈めども、心の花は 残りけるぞや」と桜の木から白髪の老人が現れ、西行に先程の歌の「桜の咎とはなにか」心を探るために来たのだと話します。草木は非情無心で、浮世の罪はないのだと云い、自分は老木の桜の精だと名乗ります。そして、西行に会えたことを喜び、京中の名所の桜を称えて舞いを舞います。やがて夜が明け、老桜の精は惜しみながらも消えていき、西行の夢も覚めます。辺り一面は桜の花びらが散り敷いています。

◆御案内

- 1 都合に依り曲目、出演者に変更があるかも知れませんが予めご了承ください。
- 2 演能中はお静かに又演能中のお出入りはなるべく遠慮下さい。
- 3 録音、撮影等はかたくお断り致します。
- 4 携帯電話及び時計のアラーム等はあらかじめ電源をお切り下さい。
- 5 幼児の入場は勝手乍らお断り致します。
- 6 演能終了後の拍手はシテが幕に入ります迄御遠慮頂ければ幸いです。

名古屋観世会



名古屋能楽堂 千460-0001 名古屋市中区三ノ丸一丁目1番1号

TEL.052-231-0088

FAX.052-231-8756

http://www.bunka758.or.jp/

【主催】名古屋観世会

【共催】認定NPO法人 名古屋能楽振興協会